



YMNだより

令和4年12月17日 第81号
発行 やまがたメイカーズネットワーク
(略称: YMN 代表 大津 清)
那須電機株式会社内 YMN 事務局

ライトレース講習会(夏)開催される

去る令和4年7月31日(日)、8月7日(日)両日とも10:00～16:30に山形県産業科学館でライトレースロボット製作とプログラミング講習会(夏)を開催しました。今年のイベントは新型コロナウイルス感染予防のために、夏開催と冬開催の2期に分けて定員を5名づつとして開催したものです。令和2年度開催に引き続いて3年目になり、2年ぶりの開催です。久しぶりのうれしい講習会となりました。

主催 やまがたメイカーズネットワーク

共催 山形県産業科学館

日時 令和4年7月31日(日)、8月7日(日)

場所 山形県産業科学館 4階発明工房

対象・定員 小学2年生～中学生 5名

小学4年生以下は、保護者同伴のこと。

※小学生の方は保護者同伴を希望します。

※一台のロボットをご家族の複数名で製作することも可能です。

講師 ・やまがたメイカーズネットワーク

齋藤 薫(事務局長)・会員

・県立寒河江工業高校情報技術科の生徒4名

参加者の子どもたちは目を輝かせて、チャレンジしていました。

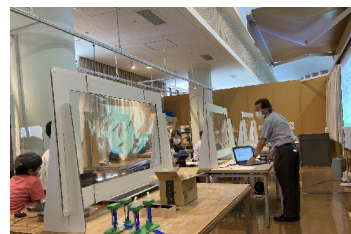
また、講習会の前に、山形大学大学院理工学研究科教授古川英光先生より「ゆらゆら3Dコンテスト」の取り組みについてご紹介がありました。ゆらゆら3Dコンテストとは、地震に強い構造体を製作し、そのアイデアを競う大会です。今後開催したいということで楽しみです。

産業科学館の皆さん、参加者の皆さん、関係者の皆さんご協力をいただきましてありがとうございました。

次回のライトレース製作とプログラミング講習会(冬)は、11月20日(日)と12月18日(日)の両日に行われる予定です。

山形県産業科学館 Web に紹介されています。ご覧下さい。

<http://www.y-sunka.org/blog/?p=10419>



科学の祭典にYMNブースを出展し、大盛況

去る令和4年11月3日(木・祝)10:00～16:00にやまぎん県民ホール(山形県総合文化芸術館)で開催された「2022 青少年のための祭典山形大会 in やまぎん県民ホール」に出展しました。3年ぶりの出展で、YMNブースの内容は下記のとおりです。

- ・タイトル
未来を拓く3Dプリンターやドローンを体験しよう!
- ・ブース内容
 - ①3Dスキャナー・3Dスキャナーの実演
 - ②電動義手など3Dプリンターの作品展示
 - ③現在注目されているドローンの実演、体験、展示

・YMNブース参加者

子ども160名、保護者200名

当日は、YMN会員の那須広紹副代表、齋藤薫事務局長、大津が担当しました。参加者は並んで待つほどの大盛況でした。ドローンは県立寒河江工業高校より借用しました。

下記のWebに祭典の様子を撮影した写真もあります。ご覧下さい。

大会実行委員の皆さん、参加者の皆さん、関係者の皆さんに感謝を申し上げます。

https://www.pref.yamagata.jp/110002/sangyo/gijutsu/scienceevent/2022_kagakunosaiten_kenminhole.html

